

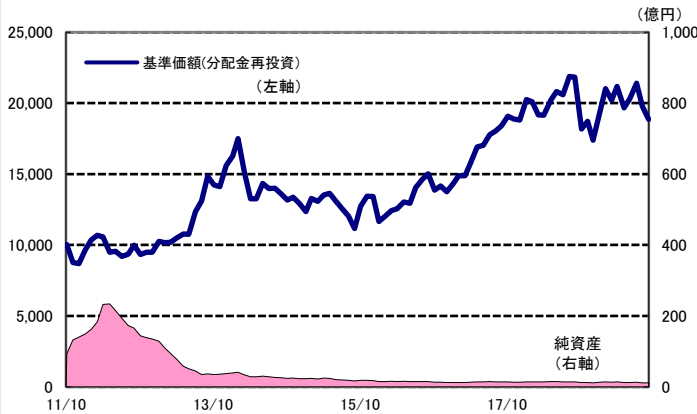


### 運用実績

2019年9月30日 現在

#### 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 14,008円

※分配金控除後

純資産総額 11.0億円

- 信託設定日 2011年10月28日
- 信託期間 2021年8月13日まで
- 決算日 原則 8月13日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

#### 騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-4.7%
3ヵ月	-7.3%
6ヵ月	-6.8%
1年	-13.7%
3年	25.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

#### 分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2019年8月	790円
2018年8月	870円
2017年8月	700円
2016年8月	650円
2015年8月	240円

設定来 88.5%

設定来累計 4,230円

設定来=2011年10月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

### 資産内容

2019年9月30日 現在

#### 国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	67.2%
中国	13.0%
ドイツ	5.1%
日本	3.4%
フランス	2.7%
その他の国・地域	4.0%
その他の資産	4.4%
合計(※)	100.0%

・国・地域はアリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シーの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。  
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

#### 通貨別配分

通貨	実質通貨比率
日本・円	98.2%
その他の通貨	1.8%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

#### 事業分野別配分

事業分野	純資産比
SNS運営関連	41.3%
SNS関連製品・サービス提供	27.6%
アプリ・eコマース関連	26.7%
その他の資産	4.4%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

### 組入上位10銘柄

2019年9月30日 現在

銘柄	国・地域	事業分野	純資産比
TENCENT HOLDINGS LTD	中国	SNS運営関連	6.7%
PAYPAL HOLDINGS INC	アメリカ	SNS関連製品・サービス提供	5.5%
SNAP INC-A	アメリカ	SNS運営関連	5.3%
FACEBOOK INC-A	アメリカ	SNS運営関連	5.2%
NEW WORK SE	ドイツ	SNS運営関連	5.1%
AMAZON.COM INC	アメリカ	アプリ・eコマース関連	4.5%
IAC/INTERACTIVE CORP	アメリカ	SNS運営関連	4.3%
YELP INC	アメリカ	SNS運営関連	3.9%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ	SNS関連製品・サービス提供	3.6%
LINE CORP-SPONSORED ADR	日本	SNS運営関連	3.4%
合計			47.6%

組入銘柄数: 40銘柄

・国・地域はアリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シーの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身で判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

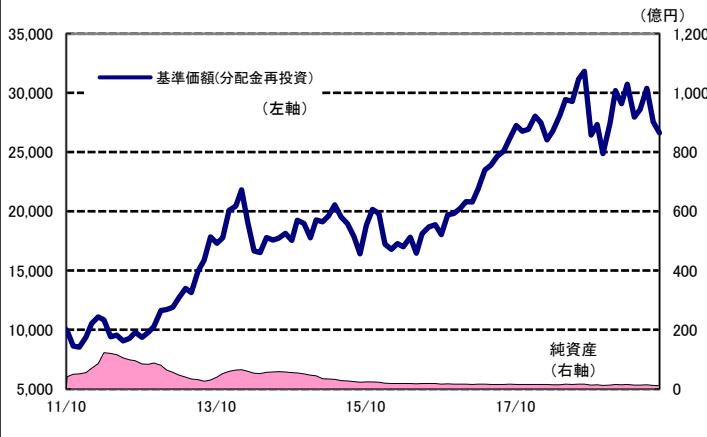


### 運用実績

2019年9月30日 現在

#### 運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 18,999円

※分配金控除後

純資産総額 11.3億円

- 信託設定日 2011年10月28日
- 信託期間 2021年8月13日まで
- 決算日 原則 8月13日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

#### 騰落率

期間	ファンド
1カ月	-3.3%
3カ月	-6.9%
6カ月	-8.5%
1年	-16.3%
3年	41.2%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

#### 分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2019年8月	1,060円
2018年8月	1,100円
2017年8月	1,000円
2016年8月	800円
2015年8月	750円

設定来 166.3%

設定来累計 6,140円

設定来=2011年10月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

### 資産内容

2019年9月30日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	67.3%
中国	13.1%
ドイツ	5.1%
日本	3.4%
フランス	2.7%
その他の国・地域	4.0%
その他の資産	4.4%
合計(※)	100.0%

・国・地域はアリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シーの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。  
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	85.6%
香港・ドル	6.7%
ユーロ	5.1%
韓国・ウォン	1.9%
日本・円	0.7%
その他の通貨	0.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

事業分野別配分	
事業分野	純資産比
SNS運営関連	41.3%
SNS関連製品・サービス提供	27.6%
アプリ・eコマース関連	26.7%
その他の資産	4.4%
合計	100.0%

### 組入上位10銘柄

2019年9月30日 現在

銘柄	国・地域	事業分野	純資産比
TENCENT HOLDINGS LTD	中国	SNS運営関連	6.7%
PAYPAL HOLDINGS INC	アメリカ	SNS関連製品・サービス提供	5.5%
SNAP INC-A	アメリカ	SNS運営関連	5.3%
FACEBOOK INC-A	アメリカ	SNS運営関連	5.2%
NEW WORK SE	ドイツ	SNS運営関連	5.1%
AMAZON.COM INC	アメリカ	アプリ・eコマース関連	4.5%
IAC/INTERACTIVE CORP	アメリカ	SNS運営関連	4.3%
YELP INC	アメリカ	SNS運営関連	3.9%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ	SNS関連製品・サービス提供	3.6%
LINE CORP-SPONSORED ADR	日本	SNS運営関連	3.4%
合計			47.6%

組入銘柄数: 40銘柄

・国・地域はアリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シーの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。  
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



## 先月の投資環境

○ 米国株式市場は上旬、米中貿易協議再開見通しの報道などが好感され、上昇しました。中旬には、サウジアラビアの石油施設が攻撃を受け中東の地政学的リスクが警戒される場面もありましたが、FRB(米連邦準備制度理事会)による利下げ決定やパウエルFRB議長の金融緩和への柔軟な姿勢などに支えられました。下旬には、トランプ米大統領の弾劾問題などから軟調な推移となりましたが、月間では上昇しました。

○ SNS関連業界の動向については、下記の通りです。

・米国の大手インターネットメディア会社は、頭に付けたVR(仮想現実)端末を指だけで操作する技術を発表しました。また、米国の大手ソフトウェアメーカーは、年内にAR(拡張現実)端末の新機種を発売するとしております。AR・VRは消費者向けのソフトと端末だけで2022年に300億ドルを超える市場規模になると見込まれており、IT大手の開発が本格化しております。

・韓国の通信機器メーカーがテレビ向けの次世代パネルで1兆円規模の設備投資を計画していると発表しました。韓国中部の工場に「量子ドット」と呼ぶ新型パネルの生産設備を導入する予定とされております。液晶パネルでは中国企業が攻勢を強めており、付加価値の高い製品で価格競争を避けることを狙っております。

## 先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○ 基準価額の騰落率は、月間でAコースは4.73%の下落、Bコースは3.34%の下落となりました。

○ 組入銘柄のうち、テンセント・ホールディングスなどの株価が上昇したことがプラスに寄与した一方、米国の広告技術会社などの株価が下落したことがマイナスに影響しました。

○ 当月は売買がありませんでした。

## 今後の運用方針(2019年9月30日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

当面の運用方針は次の通りです。

○ 新興国を含む世界各国のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象とします。SNS関連企業とは、ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス(SNS)を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業を指します。ファンドは、SNS運営関連企業、アプリ・eコマース関連企業(アプリケーションやeコマース(電子商取引)に関連するサービスを提供する企業)、SNS関連製品・サービス提供企業(SNSの利用に必要な製品の製造・販売やサービスの提供に従事している企業)に着目します。

○ SNS関連企業は、消費者のスマートフォンやタブレットの利用から、消費者、広告主両者に価値をもたらす形でさらに収益を得る方法を模索している段階であり、長期的に成長する分野だと見込んでいます。一方で、市場心理の変化やSNS関連企業の予期せぬ成長鈍化などにより、SNS関連企業の株価が下落する可能性もありうると考えています。市場のリスクを注視しながら、引き続き組入候補銘柄を精査し、投資価値があると判断した銘柄をポートフォリオに組み入れていきたいと考えています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



### 組入上位10銘柄の解説

2019年9月30日現在

	組入銘柄	組入銘柄解説
1	TENCENT HOLDINGS LTD テンセント・ホールディングス	投資持株会社。中国、米国、欧州などのユーザーにインターネット及びモバイル付加価値サービス、オンライン広告サービス、電子商取引サービスを提供する。
2	PAYPAL HOLDINGS INC ペイパル・ホールディングス	オンライン決済サービス会社。消費者と販売業者向けにデジタルおよびモバイル決済用の技術プラットフォームを提供する。オンライン支払いソリューションを手掛ける。世界各地で事業を展開。
3	SNAP INC-A スナップ	テクノロジー・ソーシャルメディア・サービス会社。写真、画像、文書、動画などを送受信できるモバイル・カメラ・アプリ製品とサービスの開発に従事。世界各地で事業を展開。
4	FACEBOOK INC-A フェイスブック	全世界で利用されている交流サイト(SNSサイト)「Facebook」を運営するSNS最大手企業。「世の中をオープンにし、人々の結びつきを強める」ことを企業理念としている。
5	NEW WORK SE ニューワーク	オンライン・ビジネス・ネットワークの運営会社。事業に関するアイデア・人材発掘を目的としたソーシャル・ネットワークを提供する。欧州で事業を展開。
6	AMAZON.COM INC アマゾン・ドット・コム	オンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。主な製品は、書籍、音楽、ビデオテープ、コンピューター、電子機器、家庭・園芸用品など。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジット決済、および顧客への直接配送を手掛ける。
7	IAC/INTERACTIVE CORP IAC/インタラクティブコープ	メディア・インターネット会社。検索、アプリケーション、オンラインデート・サービス、メディア、eコマースの各事業を手掛ける。
8	YELP INC イェルプ	ウェブサイト運営会社。ソーシャル・ネットワーキング、ユーザー評価、地域検索などの機能を持つウェブサイト運営する。地域案内として機能する同社のサイトは、地域ビジネスの評価・詳細データをオンライン検索できる。サイトには米国およびカナダ全域のビジネスが登録されている。
9	ALPHABET INC-CL A アルファベット	持株会社。子会社を通じ、ウェブベースの検索、広告、地図、ソフトウェア・アプリケーション、モバイルオペレーティングシステム、消費者コンテンツ、業務用ソリューション、eコマース、ハードウェア製品などを提供する。
10	LINE CORP-SPONSORED ADR LINE	モバイルメッセージングアプリの開発及び運営会社。同社は、無料メール、通話等の様々なコミュニケーションツールを提供。

(出所)「組入銘柄解説」は、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー、およびBloombergの情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

### ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



### ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象\*とします。  
※「実質的な主要投資対象」とは、「野村SNS関連株投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
  - ・ファンドにおいて「SNS関連企業」とは、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業を指します。
  - ・ファンドは、とりわけ以下の企業に着目します。なお、新規公開株式にも投資を行なう場合があります。  
 ①SNS運営関連企業、②アプリ・eコマース関連企業(アプリケーションやeコマース(電子商取引)に関連するサービスを提供する企業)、③SNS関連製品・サービス提供企業(SNSの利用に必要な製品の製造・販売やサービスの提供に従事している企業)  
※上記のほか、SNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業にも着目します。
- 株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案してポートフォリオを構築します。
- 「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- ファンドは「野村SNS関連株投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。  
・アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー(米国 カリフォルニア州 サンフランシスコ市)  
 ・アリアンツ・グローバル・インベスターズ GmbH(ドイツ連邦共和国 フランクフルト市)  
 ・アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッド(中華人民共和国 香港)
- 原則、毎年8月13日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。  
 分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。  
\* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

### 投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

#### 【お申込メモ】

- 信託期間 2021年8月13日まで(2011年10月28日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則8月13日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
 ・ニューヨーク証券取引所 ・フランクフルト証券取引所  
 ・ニューヨークの銀行 ・フランクフルトの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

#### 【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.947%(税抜年1.77%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時・スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

#### ＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上りが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

**野村アセットマネジメント株式会社**

★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)

＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社>

**野村アセットマネジメント株式会社**

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社>

**野村信託銀行株式会社**

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、変動のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

# 野村SNS関連株投資 Aコース／Bコース

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。